

【東経連】次世代放射光施設セミナー

ナノレベルまで
観察できる

次世代放射光を学ぶ

参加無料
登録制

—地域の中小企業がイノベーションを起こすために—

2019年10月23日（水） 14：00～

新庄信用金庫 本店 6階 会議室

主催：新庄信用金庫

共催：一般財団法人光科学イノベーションセンター

ナノレベルまで観察できる「革新的巨大顕微鏡」と言われる次世代放射光施設の整備が、東北大学青葉山キャンパスにて始まり、2023年の稼働を目指しております。これまでの国内施設を利用して、数多くの新製品開発が実現されてきました。遂に、世界トップレベルの機能を有する施設が、この東北の地に建設されます。本施設では、非破壊で内部構造や電子の振る舞いを観察でき、突き止められなかった金属材料の劣化や破壊などのメカニズム解明やメッキ等の被膜形成過程、また、金属以外にも食品、バイオ、有機物など適用範囲が広く、さまざまな分野での利用が期待されます。本施設を活用することで、ものづくりにサイエンスを加えることができ、企業の皆様のシーズ開拓・蓄積に貢献できます。

東経連では、東北地域の企業が、この次世代放射光施設を活用し、大きく躍進していくために、利用の仕方を学ぶためのセミナーを企画しました。本セミナーでは、次世代放射光施設の整備運用を担う(一財)光科学イノベーションセンターの高田理事長が「次世代放射光の使い方」について活用事例も交えて分かり易く講演します。また、東経連より、東北地域の中小企業がこの施設を利用するための仕組みである「ものづくりフレンドリーバンク」についても、紹介いたします。



次世代放射光施設の完成イメージ

《プログラム》

14:00 挨拶 新庄信用金庫 理事長 井上 洋一郎

14:10 「次世代放射光の使い方：企業の製品開発、品質管理への応用、産学連携など」
(一財)光科学イノベーションセンター 理事長 高田 昌樹

15:20 「中小企業の強い味方：ものづくりフレンドリーバンク」
(一社)東北経済連合会 常務理事事務局長 江部 卓城

15:30 名刺交換会

※講演タイトルは変更になることがあります。



高輝度、ナノ分解能が可能にする多用途性

商品開発

素材の高機能化をナノレベル、オペランドで可視化分析
3Dプリンター等の付加製造技術の向上(製造欠陥・歪み、不均一性の分析)

応用研究

生体親和性、環境適応性、防汚、潤滑性の可視化分析
バイオ表面/界面水の分析(プラズマ処理水、ナノバブル水、電解アルカリ水等)

品質管理

ナノのレベルで加工精度を評価
劣化、破壊、腐食・耐食のメカニズムを分子スケールで評価
商品の安全性に関する非破壊、超微量分析

お問い合わせ先：
新庄信用金庫 総務部
担当：佐々木
TEL：0233-22-4222（代）

＜参加申込書 送信先＞

総務部

FAX : 0233-23-1690

【東経連】次世代放射光施設セミナー

次世代放射光を学ぶ

2019年10月23日(水)14:00～

参加申込書(申込み締切り10月18日(金))

参加企業 団体名		
	所属/役職	氏名
連絡先 ご担当者	TEL	E-mail

参加者の役職・氏名

役職	氏名